

岡崎小学校保護者 様

平成26年10月27日

和歌山市立岡崎小学校  
校長 府中 恵理

平成26年度 全国学力・学習状況調査結果の概要と具体的な取組について

菊花香る季節、保護者の皆様には平素から本校教育活動にご支援・ご協力いただきありがとうございます。

さて、平成26年4月22日（火）に、6学年の児童67人を対象に実施しました全国学力・学習状況調査の本校の結果概要と今後の具体的な取組についてまとめましたので、お知らせいたします。調査教科は、国語・算数ともに、「知識」に関する問題を主としたA問題と「活用」に関する問題を主としたB問題があり、国語は、「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」の3領域と「伝統的な言語文化と国語の特質に関する事項」の1事項、算数は、「数と計算」「量と測定」「図形」「数量関係」の4領域に分かれています。

今回の調査結果を受けて、今後、学校としてさらに取り組んでいきたいと考えておりますので、各家庭におかれましても、同時に配付しました、「家庭学習の手引き」を参考に、学校と連携した一層の取組に向け、ご理解・ご協力をよろしくお願いいたします。

《教科調査結果から見られる傾向》

#### ◎国語科の傾向

よかったところ：「読むこと」の領域に関して、読む能力が比較的高く、物語などの登場人物の相互関係を捉えることはおおむねできている。

課題のあるところ：「書くこと」の領域に関して、書く能力に課題があり、内容を要約し、与えられた条件（字数制限など）の中でまとめて書くことが苦手である。また、複数の事柄を並列の関係で書くことや故事成語の意味や使い方を正しく理解できていない。

#### ◎算数科の傾向

よかったところ：「数と計算」と「量と測定」の領域に関して、分数については、理解できている。また、整数の乗法や除法の意味、基準にする量と比較する量を捉えることもおおむねできている。

課題のあるところ：「数と計算」と「量と測定」の領域に関して、被乗数（かけられる数）に空位のある計算ができていないことや計算のきまりに気づき、工夫して計算することができない。また、図形の定義などが理解できておらず、作図が苦手である。グラフの問題では、グラフからみえる傾向や割合を読み取る力が弱く、グラフの特徴をつかんで読み取ることに慣れていない。問題で何を問われているかが読み取れていない。

《質問紙調査結果から見られる傾向》

◎よかったところ：○ほとんどの子が友達に伝えたいことをうまく伝えることができ、全く伝えられないという子はいない。

○学校に行くのは楽しいと思う子がほとんどで、一つ目のよかった点とかかわって、友達関係が良好で、学校で楽しく生活できている。

○「家で、学校の宿題をしますか」という質問で、あまりしていない・していない子は1人もいない。※しかし、学習したことをきちんと理解できているか、また、自主的に学習できているかが課題に繋がる。

◎課題のあるところ：○昼休みや放課後、学校が休みの日に、本（教科書や参考書、漫画や雑誌は除く）を読んだり、借りたりするために、学校図書館・学校図書室や地域の図書館をあまり利用できていない。

○今住んでいる地域の行事にあまり参加できていない。

○今回の国語で文章を書く問題では、解答しなかったり、書くことを途中で諦めたりした子や全く解答しなかった子が3割もいる。

《調査結果を受けて本校が具体的に取り組むこと》

◎学習タイムを一層充実させるために、月・水・金曜日は算数（計算のスキルを高める。系統的にワークシート等を活用するなど、つまづきやすいところは重点的にドリル学習する）、火・木曜日は、国語（学年単位でワークシート等を活用したドリル学習や読書の時間を取るなど）の学習を工夫して取り組む。

◎国語・算数ともに、今回の調査で明らかになった課題解決のために、特に弱いと見られるところは、授業の中で一層意識して重点的に取り組む。

◎特に課題とされる「書くこと」について力をつけるために、「紀州っ子学びノート」等を活用して、授業の中などで自分の考えをまとめて書く練習をしたり、国語だけでなく、算数や様々な教科の学習の中で書くことをたくさん取り入れていく。

◎読書の機会を多く取り入れていく。（休憩時間にも、気軽に本を読める環境づくりを心がけ、読書の時間を少しでも多く確保したり、高校生読み語りボランティア等を活用した読み聞かせの時間も多く取り入れたりしていく）

◎学校だより等で地域の行事を紹介するなどして、子どもたちが行事に参加できるよう呼びかけていく。

《学校と家庭が連携した一層の取組に向けて》

◎「家庭学習の手引き」を参考に家庭でも学習習慣が身につくようご協力ください！！高学年になっても、集中して学習できにくい状況が見受けられたり、学習用具等の忘れ物が目立ったりします。それぞれの学年に応じた家庭学習のポイントやしかた、家庭でのかかわり方等の参考にいただき、家庭でしっかりとサポートをお願いします。

◎フォローアップのための時間を確保していきます！！

つまづいているところを少しでも早く、少しずつでも分かるようにして、学力向上に繋げていくために、11月から、毎週月・火曜日に放課後15分程度の補習の時間を確保することにしました。家庭からの希望等、必ず、担任と保護者が連絡・相談の上で取り組みたいと考えていますのでよろしくお願いいたします。